

研修のねらい

- 人事評価制度がめざすものの本質を理解し、正しい運用のための基本理念を学びます。
- 職員の納得感向上につながる「公正な評定」を行うための視点を学びます。
- 職員のやる気を向上させ、成長を促進するための運用のポイントを学びます。

地方自治体の職員は、地域社会に対して、「成果を提供する責任」と「自ら成長する責任」があります。人事評価制度は、これらの責任を果たすための最も重要なマネジメント・システムであるといえます。すなわち、人事評価制度の本質的な目的とは、適切な目標を設定し、期末にその成果（業績）や態度、能力を評価し、仕事のレベルアップと職員の成長を促すことです。

この研修では、各種の演習やケース研究、グループディスカッション等を通して人事評価制度のプロセスとなる目標設定や人事評価（業績評価・態度評価・能力評価）、評価面談を正しく運用していくためのポイントを学びます。さらに、評価プロセスにおいてつまずきやすいポイントとその対処法についても、幅広くかつ実践的に学ぶことで、職場での実践に活かせるようにします。

※ 下記の内容は一例です。ご要望にあわせてカリキュラムをご提案いたします。

1日コース

午前	◎ オリエンテーション ・ 本研修のねらい / カリキュラム 1. 人事評価制度の基本理念 (1) 評価者としての心構え (2) 人事評価制度 ・ 人事評価制度の目的と機能 ・ 人事評価制度の全体像とプロセス (3) 評価者の役割と取り組む内容 ◇ 短時間の討議と発表の連続講義 ◇	2. 目標設定の実務知識 (1) 目標の基本概念と設定の留意点 (2) 組織目標と個人目標の連鎖 (3) 目標設定の基本手順 ◇ 小演習 ◇
午後	3. 人事評価の進め方 (1) 評価の基本 ・ 業績評価と能力評価の関係構図 ・ 評価の基本原則とルール、ステップ ・ 評価エラー（ハロー効果、中心化傾向他） ◇ 小演習 ◇ (2) 評価ケース演習 ◇ ケーススタディ ◇	4. 評価面談 (1) 面談の進め方 ・ 面談の目的と構成、内容 ・ 面談のあるべき姿と不満の残る面談とは ・ 面談のステップ (2) 面談演習ロールプレイング ◇ ロールプレイング演習 ◇ ◎ 質疑応答&まとめ

講座料 1日研修 160,000～200,000円（税別）

時間 9:00～17:00【12:00～13:00を除く】※ ご相談に応じます。

資料 テキスト使用1,500～2,000円／冊（税別）